

人間川 上流から白岩沢

道路沿いだが良好な溪流



② 道路から見た段々畑状のナメ



④ キャンプ場先からキレイな溪流になる



⑥ 白岩沢は緑濃い溪流となる



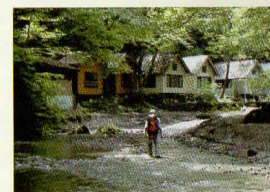
⑥ グリーンな水の釜を進む



⑧ 釜のあるナメ滝



⑦ 釜のある1m滝の先に8m堰堤



③ キャンプ場は川原で歩きやすい

日程 日帰り(1時間30分)

遡行時間 1時間

興味度 ★★

困難度 W2

登攀グレード 2級

2.5万円 原市場

水平距離 1300m(標高差140m)

装備 基本装備

適期 4月中旬~10月下旬

コースタイム [2011.6.4調査]

🚌 名郷バス停(5分) 入渓点(WW1時間) 終了点(25分) 名郷バス停

名郷から溪流を進み白岩沢中流までWWする。中流と上流にキャンプ場があり、また道路沿いなのでゴミが散見される。しかし溪流と景観は良好だ。

アプローチ 西武池袋線で飯能下車。湯の沢行きバスに乗って名郷で下車(バス1時間)。

車の場合、中央道を八王子ICで降り国道16号線を進む。県道411号線から県道53号線に入り名郷に至る。有料駐車場がある。

いざWWへ! 普通に歩くとすぐ終わってしまうので、のんびり行か、合わせコースを組むと良い。

①名郷から武川岳方面の道を進み、白岩溪流園の看板の下で踏跡から川原に降りて装備を着ける。ここから4m堰堤までの300mは短い、上に道路があるとは思えないような良好な景観だ。ゆっくり進もう。

②溪流から浄水設備の橋を過ぎると段々畑状のナメとなる。夏なら真ん中を歩くのがお勧め。キレイな水流が続き、岩がある所は深い箇所もあり楽しい。

③苔が生えた所になると前方に4mの堰堤がある。右の踏跡を登ると上はキャンプ場だ。広い川原は良く整備されているので歩き易い。バンガローもあり、休日はキャンパーのテントが張られている。

④川原から岩のある所となり釜のある堰堤となる。右に階段がある。下に降りると再びキャンプ場となる。

進んで行くと大岩があり岩の箇所となる。やや深い所もあり楽しい。

⑤二俣で、橋の架かっている右は山中入で釜とスラブ状の滝があるが、水道水源なので立入り禁止だ。左の白岩沢に入る。

⑥谷が深くなり小滝と水溜りが連続して水に入るのが楽しい。釜もグリーンやブルーといった色合いだ。時々釣り師がいるのでその配慮も忘れずに。

⑦釜を左から巻くと8mの堰堤となる。手前右からヤブを巻いて林道へ。林道からすぐに降りる踏跡あり。

⑧上は幅広い流れだ。釜のあるナメ滝は左か



ら巻く。5m堰堤は右側のヤブを登って林道に上がる。

沢は岩の溪流となり所々深い所がある。苔も生え水に入るのが楽しい。

⑨5m堰堤が見えてくると終点だ。右上に林道が見え、少し戻ると林道と並行して人用の歩道橋が見える。そこを目印にして傾斜のゆるいヤブ斜面を選んで登り林道に出る。装備の整理等は、大場戸橋まで戻り沢に降りるか大鳩園付近の川原でする。(網島正人)